

単券

全席指定 5,500円/U-25 2,500円

2公演セット券

全席指定

限定数販売

クラブ同時入会可

トッパンホールクラブゴールド会員  
8,360円

レギュラー会員/一般  
9,460円

発売

2月16日[木]

発売 [会員]

2月11日[土・祝]

# Zum 100. Geburtstag! Vielen Dank, György Ligeti

1923.5.28 - 2006.6.12

生誕100年バースデー! リゲティに感謝を込めて...

主催: トッパンホール

後援: ハンガリー大使館/リスト・ハンガリー文化センター  
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

トッパンホールWEBチケット [www.toppanhall.com](http://www.toppanhall.com)

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222

チケットぴあ [t.pia.jp](http://t.pia.jp) [Pコード 5/28公演 233-988 5/29公演 234-226]

イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp)

ローソンチケット [l-tike.com](http://l-tike.com) [Lコード 5/28公演 35226 5/29公演 35708]

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。

\*U-25券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。\*未就学児のご入場はお断りいたします。

\*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222

[10:00~12:00, 13:00~17:00(土日祝休み)]へお申し込みください。

\*本公演は新型コロナウイルス感染症予防策として、定員を制限して販売・開催する場合がございます。

\*やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

\*開場は開演の30分前となります。

トッパンホールは高度な空調管理システムを有し適切な換気を行うとともに、ウイルス除去対策として、ホール内すべてのエリアにオゾン燻蒸ならびに光触媒コーティングを施しております。

木のぬくもりある「トッパンホール」をよりお楽しみいただくために。

## TOPPAN HALL CLUB

会員募集中

チケットお申し込みと同時に手続きもできます。

【特典】

■主催公演チケット優先予約

■主催公演チケット料金の優待割引

ゴールド会員 20% 割引 [年会費 5,000円]

レギュラー会員 10% 割引 [年会費 3,000円]



ご入会手続きは入会申込書を右記事務局宛にご郵送、  
またはウェブサイトからのお手続きもできます。

トッパンホールクラブ事務局

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3

TEL:03-5840-2222 [www.toppanhall.com/about/club/](http://www.toppanhall.com/about/club/)

TOPPAN HALL

2022/23 SEASON



生誕100年バースデー! リゲティに感謝を込めて...

2023 5/28[日] - 5/29[月]

トッパンホール

主催: トッパンホール

後援: ハンガリー大使館/リスト・ハンガリー文化センター  
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)



# Zum 100. Geburtstag! Vielen Dank, György Ligeti

自慢できることではないが、トッパンホールは作曲家のメモリアルイヤーなどには殊の外無頓着に歩んできた。だから今回ジェルジ・リゲティの100歳のお誕生日に記念コンサートをするというのに奇異の念を抱く方も多いと思う。これはひとえにトーマス・ヘルという稀代のリゲティ弾きに出会い、彼のホームグラウンドであるということに因っているところが大きい。と同時に、リゲティという、なぜか日本人が好むこの20世紀の作曲家の魅力を、ヘルにインスパイアされるであろう日本の若き名手達とトッパンホールのお客さまと、もう一度原点に立ち戻り見つめ、追ってみたいという想いに駆られてのことでもある。

トーマス・ヘルに今回のプランを提案したところ、ちょうどリゲティ生誕の地であるルーマニアから同じ日程でコンサートオファーをもらったところだが、ぜひトッパンホールに出演したいという嬉しい回答が届いた。そこで、ヘルの代名詞ともなっているピアノ曲史上最高の難曲、《エチュード》全3巻を2夜に分け、ヘルがかねがね日本での演奏を熱望していたホルン・トリオ《ブラームスへのオマージュ》も弾いてもらうことにした。

ホルン・トリオの共演者に関しては改めて説明するまでもないだろう。日本が世界に誇る名手、福川伸陽が出演を快諾してくれた！ ヴァイオリンはトッパンホールと縁深い毛利文香を抜擢。彼女は留学先のドイツでヘルの薫陶を受けながら準備を進め今回の作品に挑む。世界を股にかけ活躍するヴィオラの赤坂智子は久しぶりの出演だ。ヴィオリスト泣かせの名曲相手に、その成長ぶりを刻んでくれることだろう。

フォルテピアノ奏者として人気絶頂の川口成彦には、リゲティが遺したチェンバロ作品を全部演奏してもらおう。「こんな面白いプログラム、刺激的な内容、最高です！」とチャレンジな提案を引き受けてくれた。まだまだ機会の少ない川口のチェンバロ演奏。聴き逃すと後悔すること請け合い！

かねてから登場の機会を窺っていたクアルテット・インテグラには「こそ絶好の機会！」と声かけしたところ、リゲティの2曲は、数年前からメンバーの中で練習・研究しながら演奏するチャンスを探っていた作品だという。まさしく「機は熟したり!」。絶対にいい演奏をしてくれそうな予感がする。

トーマス・ヘルについては、改めて説明の必要もないだろう。オルレアン国際ピアノコンクールで優勝したのち、リゲティのスペシャリストとしてヨーロッパでその名を馳せ、加えてドイツ音楽や日本文学・文化にも優れた

知見と深い見識をもつピアニストだ。2016年、トッパンホールに初登場。リゲティ《エチュード》全曲(NHKで繰り返し放映されご存じの方も多だろう)で聴衆を唖然とさせ、18年のシューマンならびにアイヴズの《コンコード・ソナタ》の名演、そして昨夏は、ハイドンのヘ短調とベートーヴェンの《ティアベリ》2つの変奏曲とその間に挟んだ権代敦彦、矢代秋雄作品で入神の圧倒的な演奏を聴かせた(トッパンホール公式YouTubeチャンネルで視聴可能)。まさに本公演には欠くことのできないアーティストだ。

リゲティの諸作品は、単に1人の作曲家の音楽として優れているだけにとどまらず、その音楽の地平の拡大・拡張、意識改革への志向は、現代作曲家の作曲技法のみならず、聴衆の音楽の聴取方法、さらにはアート全体へのアプローチの変化にも大きな影響を与えた。そんなジェルジ・リゲティにいま、「この世に生まれてきてくれたことを感謝します！」という想いを、タイトルの“Vielen Dank, György Ligeti”に籠めたつもりだ。

20世紀をリードし、音楽の未来をも意識し続けたリゲティ100歳の誕生日に、その業績と魅力を回顧し、未来への道しるべとなるような公演を発信したいと思っている。

プログラミング・ディレクター  
西巻正史

リゲティ生誕100年という特別な機会に、《ピアノのためのエチュード》全曲と《ホルン、ヴァイオリン、ピアノのための三重奏曲》という、リゲティ作品の金字塔ともいえる傑作を弾くために、この5月にトッパンホールに戻れることを大変嬉しく思います。

私がトッパンホールで《エチュード》全18曲を弾くのは、今回で2度目となりますが、このような素晴らしい機会をいただけることは本当に得難く、感謝の念に堪えません。《エチュード》は私のレパートリーの要ともなる存在であり続けています。この魅力的で魅力的な作品と私との強い繋がりを、皆さんと共有できることを大変嬉しく思っています。

トーマス・ヘル

第1夜  
5/28<sup>2023</sup><sub>[日]</sub> 19:00開演  
Sunday, 28 May 2023 19:00

ジェルジ・リゲティ György Ligeti

弦楽四重奏曲第1番《夜の変容》【クアルテット・インテグラ】  
Streichquartett Nr.1 "Métamorphoses nocturnes" (1953-54)

チェンバロのための《ハンガリー風パッサカリヤ》【川口成彦】  
Passacaglia ungherese für Cembalo (1978)

チェンバロのための《ハンガリアン・ロック(シャコンヌ)》【川口成彦】  
Hungarian Rock (Chaconne) für Cembalo (1978)

チェンバロのための《コンティヌウム》【川口成彦】  
Continuum für Cembalo (1968)

ピアノのためのエチュード第3巻【トーマス・ヘル】  
Études pour piano troisième livre (1995-2001)

ピアノのためのエチュード第2巻【トーマス・ヘル】  
Études pour piano deuxième livre (1988-94)

第2夜  
5/29<sup>2023</sup><sub>[月]</sub> 19:00開演  
Monday, 29 May 2023 19:00

ジェルジ・リゲティ György Ligeti

ホルン、ヴァイオリン、ピアノのための三重奏曲  
《ブラームスへのオマージュ》【福川伸陽、毛利文香、トーマス・ヘル】  
Trio für Horn, Violine und Klavier  
"Hommage à Brahms" (1982)

弦楽四重奏曲第2番【クアルテット・インテグラ】  
Streichquartett Nr.2 (1968)

無伴奏ヴィオラ・ソナタ【赤坂智子】  
Sonate für Viola solo (1991-94)

ピアノのためのエチュード第1巻【トーマス・ヘル】  
Études pour piano premier livre (1985)



Thomas Hell  
piano



Fumika Mohri  
violin



Nobuaki Fukukawa  
horn



Naruhiko Kawaguchi  
cembalo



Tomoko Akasaka  
viola



Quartet Integra